



一橋大学



Global
COE
Hi-Stat

国際的に広がる政府債務危機と金融不安

一橋大学経済研究所
北村行伸

公開討論会：如水会館スターホール
2012年2月15日

世界経済混乱の原因

- 1990年代後半以後、特に21世紀に入ってから世界経済は混迷を続けている。
- 連続して発生している経済危機（金融危機、財政危機、通貨危機、銀行危機）への対応に追われて、落ち着いて長期的な展望を描いたり、世界経済のありかたを考える余裕がない、また、それを実行する資金もない。
- 世界の政治家の胆力も低下し、リーダーシップを発揮する人がいない。
- どこかでこの負の連鎖を断ち切らなければ、立ち直りのきっかけもつかめない。
- この20年間は世界の中で目立たない存在であった日本だが、もしかして久々に**出番**があるかもしれない？

日本化現象としてのバランスシート調整

- 世界経済の相互依存構造、経済政策に対する考え方の収斂、国際的政策協調などを通して、先進国の金融財政政策が、1990年代の自国内でのバブル崩壊以後低迷してきた日本経済で採られてきた金融財政政策と酷似してきた。これを**日本化現象**と呼んでいいのか？
- ユーロ圏の国債は日本の**地方債**のようなものという議論の真意はどこにあるのか？
- とすれば日本から世界に発信すべき情報は何か？世界に先駆けて**出口戦略**をとるべきではないか？

先食いと先送りの経済学

- 1980－90年代における世界の経済政策の主流は**裁量よりもルール**に基づくべきであり、そのルールも国民が容易に理解できるものが望ましいとされてきた。
- 2007年以後のサブプライム危機以後は、とりあえず、世界大恐慌を阻止するために、裁量的な財政・金融政策を発動すべきと方向転換がはかられた。
- この拡張的政策に安易に**ただ乗りした**国の多くが債務危機に陥っている。
- 今一度、今回の政策対応がもたらした**副作用**について考えてみるべきではないだろうか？

金融システム危機

- 政府債務危機と金融システム危機はどのようなメカニズムで発生し、また拡散していくものだろうか？
- 金融危機における政府の役割、逆に、財政危機が金融システムに及ぼす影響をどのように考えればいいのか？
- 日本とヨーロッパの違いはあるのか？あるとすればどこに違いがあり、日本には**救いが残されている**のだろうか？

国際通貨混乱

- 近年の為替相場の変動をどう読めばいいのか？
- グローバルインバランスが世界金融危機の原因なのか？それともそれは統計的な帰結であって原因ではないのか？近年では**グローバルバンキング**が攪乱要因ではなかという説もあるが？
- ユーロ圏での財政危機とユーロ危機の解決に向けての施策はどのようなものが考えられるのか？

バランスシート問題

- バランスシート調整がなぜ必要なのか？
- バランスシート調整と生産性低下にはどのような因果関係が考えられるのだろうか？
- なぜバランスシート調整は遅れるのだろうか？生産性が低迷していれば、返済できる額も限られるために、時間がかかる。このプロセスを改善できる政策はないのか？
- 新しいバブルを発生させることでバランスシート調整を行うことの問題点はなにか？それを阻止するためにはどうすればいいのだろうか？

財政問題

- 日本の財政状況と中長期の見通しは怎么样了のか？
- 日本政府の検討している「社会保障・税一体改革案」をどう評価すればいいのか？問題はどこにあるのか？
- 貿易収支はすでに赤字化しているが、長期的には**經常収支も赤字化**するのではないかとされているが、そうなることで日本財政にどのような追加的な負荷がかかるのか？
- 財政で、いま**何**をすればいいのか？

世界経済はどこへ向かっているのか

- 我々が望んでいることは、グローバル化を通じた世界経済の資源分配が有効に行われ、世界全体の生産や生活水準が上昇し、世界中の人々がその恩恵を受けるということである。
- 実際に目にすることは、貧富格差が拡大し、世界規模の経済危機が頻繁に発生し、その度に、濡れ手に粟で大もうけした人や会社の話が出てくる。
- もうすこし**正常な形で成長の果実を享受できるような仕組み**に世界経済を変えていくにはどうすればいいのだろうか？